

#	分類	アジェンダ	内容	発案者	種別	資料	議事録
1	-	イントロ	・皆さんからの現状報告 ・2日間スケジュール確認 ・役割確認→ファシリテーター：コッカちゃん				各近況報告
2	ボード関連	既存タスク一覧の進捗報告	各セクション残タスクの確認	コッカ	共有	[1]	担当者を確認。タスクの確認。
3	RLM	RLM@熊本関連	①実施報告 ②使用した費用について	吉田	共有		少人数RLMとして、情報交換および全員参加型議論となった。今回は熊本チャプターが幹事として手配。幹事1コトが60%、ボードが40%で運営サポート。(次年度は関西チャプターが担当)チャプターが主体性を持ち、権限委譲もしつつ運営。予算的にも若干の削減できた。
4	RLM	①いつどこを開催するか確認 ②誰がどこに行くのか確認	・シンガポールはチャプターセクションが来年から主担当になれるように拓央がメイン、吉田がサブで行く。 ・ベトナム (or北京) はコッカちゃんのトレーニングを目的に、コッカちゃんがメイン、吉田がサブで行く	吉田	意見交換	[2]	・ARCとラテンアメリカは関東と合同で実施予定 (浪指8月) ・北京(コッカ 9-12月) ・シンガポール (8/1・2 吉田、浪指) ・ハノイ (10-11月 吉田、コッカ) ・オセアニアはシドニーをチャプター化する方向で情報収集等を今年の活動方針とする ・北米・ヨーロッパは、RLMは実施せず、今年は活性化を支援。
5	ボード関連	ボード体制	各セクションから共有： ・セクションのResponsibility、目指すAPU校友会像にどういうふうに関与するか ・メンバーとそれぞれの役割分担 ・課題・問題点 ・今後の予定	コッカ	相談	[3] [4]	【広報】・校友会リーフレットを8月末完成目処で作成中。原案を検討中 (インタビュー、ビジョン、組織図他) ・プロモーションビデオ (使用用途等検討しつつLoopASを含めて検討、今年度中の制作目処が立つことを前提に) ・スウェーデン・ノルウェー等学生企画に関しては事務局で申請前に整理、TEDは学生と交渉中。 ・大学の教育資源としての卒業生人選等で協力 【ボード体制】・10月にはボードメンバーのアセスメントを実施。・可能な限り、顔合わせが出来るように。・マニュアル関連資料が確実に共有される環境を事務局で担当。・海外大学調査の共有 【チャプター】・グローバルファミリーと新規チャプターの設立に向けた開拓を。・チャプターメンバーも可能な限りRLM等に参加。・ボードメンバー全員集まった会議の実施を希望。・事務局との重要な情報交換の工夫を。→チャプターとのやり取りはチャプターセクションにCCを。・シドニー、アメリカのチャプター設立を。・チャプターハンドブックをチャプターの実情にあわせて改定を。・2015年中に2チャプター立ち上げのための行動。
6	ボード関連	チャプターからボードへの出向の仕組みを作る	目的：①チャプターメンバーに高い視座を持ってもらう ②人材交流 ③ボードの大変さをチャプターに理解してもらう	吉田	意見交換		提案通り、考え方は承認。各チャプターリーダーへ呼びかけ。
7	学生関連	Loop.A.S	①校友会とLoopasの体制確認 ②今期の活動スケジュール ③校友会歓迎パーティー代替案	Loop.A.S	意見交換	[5] [6]	①活動計画発表。対ボードやり取りは、代表・3回生・ボード広報メンバーと共有すること。②ボード広報チームと協力しつつ卒業生の関与を決定。③卒業式は校友主導でイベントを計画。LoopASは入学式で呼びかけ。今年秋より従来型パーティは未実施。④その他：LoopASメンバー自身の成長に資する活動を。
8	予算関連	予算	国内チャプターの要望に応じて、予算項目をよりよく作り、チャプター自由に使える予算の幅を広げる方向性で検討。	岡田	意見交換		来年度までにRLMの意見を集約しつつ、実情に合わせた予算見直しを議論。国内C意見集約終わった時点で、一度岡田、吉田、中村で討議。海外RLMにてヒアリング終わった後で項目を確定し、来年度総会にて報告。
9	予算関連	会計マニュアル	総会費用に関して	事務局	相談		今年度は現状ルールを適応するが、個別対応は必要。今年度中に意見を集約する。
10		予算	予算承認プロセス・基準について再確認	吉田	意見交換		チャプター経費マニュアル2015年度版 + 経理マニュアルをチャプターリーダーに再度事務局より配布。
11	校友会関連	事務局の近況報告	SGU関連、APUからの依頼事項、寄付ご相談	事務局	意見交換		大学構内に校友情報室 (仮) 設置について検討。
12	校友会関連	校友会ホームページのリニューアル	データベースの改修を含めてやり方を確認	事務局	意見交換		ITプロジェクトチーム (仮) 笠松氏 + 事務局で校友情報の充実を具体化。
13	校友会関連	卒業生リストの収集と有効活用	卒業生リストの収集方法について検討 【背景】CLから：イベント参加者毎回メアドを記入するのは面倒。変わったときのみ更新するというやり方ができないか。	吉田	意見交換		同上。
14	校友会関連	事務局の体制	事務局の体制再確認	吉田	相談		会議内容等を事務局内で確実に共有すること。事務局内での朝礼。
15	チャプター関連	空白地域へのアプローチ	①ランチのあり方についてDiscussion。 ②札幌・沖縄へのアプローチ方法を検討。  【補足】 長崎：長崎熊本Cと福岡Cの代表で協力しながら実態を探る。 広島：中四国校友会がランチ立ち上げを行う予定。  ③海外のチャプターの現状とこれから設立しそうなチャプターの状況を少し議論したい。特にミッシェルさんと拓央さんが海外にいますので、という形でサポートできるかと色々な視野でディスカッションしたい。	吉田、ミッシェル	意見交換		①ランチ (関連チャプターのサポートにおいて、将来のチャプター候補ともなりうる。) ・グループ (ボードのサポート直轄) ②空白地域へのチャプター発足プロセスの整理：パングラデシ、ウズベキスタン、ネパール、札幌、那覇で公募。中長期的なチャプター発足政策を策定。(チャプターセクション担当)
16	組織外連携	校友会の弱みを、周囲の資源を使い補いたい	①大学との連携→空白地域を埋めるため ②父母会との連携→空白地域を埋めるため	吉田	意見交換		大学より、校友が協力できる場 (父母会、入学予定者等) を提案をする仕組みを作る。校友会のプロモーションを兼ねて。
17	ボード関連	次世代の在り方	吉田の任期が2017年度末のため、その後のボードの体制を検討	吉田	意見交換		次世代人材の育成を吉田・ミッシェルが中心となり行う。
18	ボード関連	監事の専任について	空席の監事ポジションの見直し	吉田	共有		2月末までに継続して後継者探し
19	ボード関連	B Mプライズの設置		ミッシェル	意見交換		やる・やらないを含め、体制セクションで検討する (ボードチームの活性化企画であるため)
20	その他			全体	意見交換		・情報共有の徹底、海外RLMの開催の動きを共有。 ・F2Fを大学教職員や学生団体との交流として、年2回開催を検討 ・今後の会議のあり方について 10月SKYPEで評価ミーティング (代表、副代表) ・来年1,2月次年度企画に向けてボードメンバー全員でミーティング予定。実施形態と参加者は評価の結果によって検討。 ・ボードMTGの議事録の共有ルール：MTG開催後1週間以内にはボード内で共有、その後1週間以内に修正追記を集約し、さらに1週間以内にHPにアップ。